

令和2年度 林業普及週間現地情報 (1/24～1/30)

森林管理課

県産しいたけ菌床の県庁内販売について

1月28日

肌寒い冬の季節は、鍋やシチュー等を代表に、全国的にきのこ類の家庭内消費量が増える時期である。また、本県においては、12月～3月の気温の下がる冬場の期間、ビニルハウス等簡易施設においても菌床しいたけの栽培が可能なため、生産量が増える時期でもある。

近頃では、新型コロナウイルス拡大防止の観点から外出を自粛する人が増え、自宅で簡単に楽しめるきのこ栽培がネットでも話題になっている。

昨年からは、県産菌床を製造する生産者も県内一部のファーマーズやホームセンター等からの要望で、冬場の時期のみ、一般家庭用の菌床栽培キットを販売開始している。

しかしながら、昨今のイベント中止等に伴い、このような県産きのこや菌床の魅力を発信できる機会もなかなかないことから、きのこ生産振興会会員と共に、県庁農林水産部等を中心に、「自宅でも簡単に楽しめる県産しいたけ栽培キット」の普及PRの販促活動を行った。

販促は事前注文を受け、当日は三密を避けるために時間帯を指定し、課単位での受け渡しを行った。事前注文にて300個以上の注文が入り、予想以上の反響に生産者と共に喜んだ。

引き続き、普及員及び生産者の方で栽培をしていただいた方からの栽培状況の相談等に対応し、きのこを栽培する楽しみ、収穫したての新鮮で美味しいきのこを食べる楽しみを感じていただき、県産きのこファンを増やしていきたい。



(報告者：森林管理課 比嘉、佐喜眞)